



個人的活動として男女共同参画社会に向けての啓発活動中の奥山さんが、自身の経験やマンガなどを例にとり男女共同参画社会を分かりやすく説いた

男女共同参画社会を考える

総社市婦人大会

各地域で婦人会活動をしている女性ら約900人が参加し、総社市婦人大会が市民会館で開かれ、「高齢者の生きがいと健康づくりの支援に取り組もう」「環境問題に積極的に取り組もう」など5項目の大会アピールを採択しました。

大会では、静岡県立掛川西高校の奥山和弘副校長が、『男だてら』に『女泣き』～もっと豊かに生きられる～』と題して講演。男女共同参画社会は、性別にかかわらず、多様な活動を選択できる社会だとし、「男とは、女とは」という無意識のうちにもっている枠組みを見つめ直してほしいと訴えました。

学校給食の試食を楽しむ

学校給食を知っ展

市民の皆さんに学校給食を知ってもらおうと、「学校給食を知っ展」が2月3日から10日まで、市役所1階ロビーで開かれました。

食事の重要性や社会性などを学ぶ学校給食について、使われる食材や子どもたちの感想、当日の給食を展示。訪れた人たちは、興味深そうに見入っていました。

2月3日から5日までは、総社市保健センターで学校給食の試食会を開催。その日の給食が各日30食用意され、参加した人たちは普段食べることのない学校給食の味や雰囲気を楽しんでいました。



給食の試食を楽しむ人たち(写真上)。展示されたその日の給食を見る家族連れ。市役所1階ロビーでは、給食のできるまでを紹介したパネルや、小学生が書いた給食の感想などが展示された(写真下)



ミニフォト

菜の花を楽しむ



黄色一面の菜の花畑

菜の花をテーマに循環型社会の構築を目指す官民連携組織「岡山県菜の花プロジェクト推進協議会」。同協議会が昨年10月、こもり塚古墳南側に植えた菜の花が、鮮やかな黄色に色づき訪れた人を楽しませていました。

チョコレートづくりを学ぶ



ブラウニーを作っている

チョコレートブラウニーを作る講座が1月23日、清音公民館で開かれました。主婦ら9人が参加。粉の入れ方や混ぜ方などおいしく作るコツを聞きながら調理しました。また、型抜きチョコの表面につやを出すやり方も学びました。

高滝山の登山道を地域で整備



整備された登山道を登る参加者

下倉と矢掛町にまたがる高滝山に下倉地区の住民が、山頂までの登山道を整備。高滝山登山が2月3日開かれ、登山愛好家ら約200人が下倉地区から山頂を越え矢掛側へと向かい、真新しい登山道を楽しんで歩いていました。



東側からも駅に入れる

清音駅東のロータリーなど完成

清音駅の東西を結ぶ通路や駅東側の駅前ロータリー、駐輪場などが完成し2月1日、使用を始めました。

この日、開設セレモニーが同ロータリーで行われ、テープカットや清音幼稚園児の鼓隊演奏などで完成を祝いました。



ロータリーで行われたテープカット(写真左)。真新しい通路を通る清音幼稚園の園児たち(写真右)

100歳 おめでとうございます



お祝いされたうれしさを即席で短歌にして披露した平田さん

平田静子さん(井手)が2月11日、100歳の誕生日を迎えられ、県と市から記念品が贈られました。即席で「百歳で 県と市のお祝いにうれしく感謝 涙あふるる」と詠んだ平田さん。テレビでのスポーツ観戦、特に相撲が好きだそうです。

100歳 おめでとうございます



祝福に笑顔で応える在間さん

在間イソコさん(楨谷)が1月29日に100歳の誕生日を迎えられ、2月10日、県と市から記念品が贈られました。お話好きで周囲の人を楽しませている在間さん。長寿の秘訣は、「昔から体を動かしてきたこと」と教えてくれました。

幼児の防犯を学ぶ



腹話術による話を聞く園児たち

幼児防犯教室が2月9日、市民会館で開かれました。幼稚園児とその保護者ら約450人が参加。園児たちは、「知らない人について行かない」などの話を真剣に聞き入っていました。岡山県警察音楽隊の演奏も楽しみました。

若い感覚で観光に活気を



審査する総社南高の生徒たち

岡山県立大学デザイン学部の3年生10人が1月27日、総社をPRする観光ポスター9点を提案しました。市や市観光協会の関係者、総社南高校の生徒24人が審査。選ばれた1作品は、4月から県内のJRの各駅に掲示されます。

火の手から、三重塔を守れ!



消防隊による放水訓練

文化財防火デー(1月26日)を前にした1月20日、宝福寺で消防訓練を実施しました。訓練は同寺西側で山林火災が発生した想定で行われました。同寺の関係者や消防隊員は三重塔への類焼を防ぐための放水訓練に取り組みました。

安全・安心を守る決意、新たに



厳粛に行われた消防出初式

消防団員の士気を高めようと1月17日、消防出初式が市民会館で挙行されました。消防団員(18分団595人)や消防職員ら約700人が出席。より一層精進し、市民の命や生活を守ろうと、出席者は決意を新たにしていました。